



夏霧の海より
 由香里
 青墨



溪月
 成美
 書



成美
 書

条幅規定

成家 松原 華月

湿度高く、墨の発色が今一步の時期ではあるが、筆や紙に負けぬ深みのあるリズムに富んだ線が十分な存在感を発し、生命感豊かで、自信に満ちた作品に仕上がった。コロナに負けぬ気概を感じる。

条幅随意(臨書)

成家 大島 溪月

永年培った技量を武器に、原帖の読解力と丁寧な構築された字形が、深く骨力のある線でもとめあげられている。無理なく自然な用筆は潤いのある若々しさも感じられる。書ける喜びが伝わってくる。

条幅随意

師範正 岡 由香里

周りの余白が海に湧く霧のイメージであろうか。手慣れた筆捌きで、抑揚の効いた艶ある線と字間の粗密や行の揺れなどが詩情を豊かに感じさせてくれる。これからは墨色(青墨)の研究にも挑戦を。



半折 ½横

師範正 黒岩 三溪

感動した詩や句を作品する。これは詩文書の醍醐味である。「打てば響きを生じ、切れば鮮血のほとばしり出る切実なる魂の叫び」そのような線を引き感動を与えたい。現代書の魅力がここにある。



大谷百合	小村佳春
梶原杏子	草場幸恵
勝木美水	田中玉陽
河野あゆみ	土谷彩月

木下 美鳳



半紙規定

師範正 榎澤 美奈

落筆高く、思い切りのよい筆捌きとリズムに乗った筆勢、迷いのない澄んだ線に魅力を感じる。人生後五十年。そろそろ新しい世界に挑戦してもいい頃か。榎澤ワールドに期待する。

半紙随意

成家 木下 美鳳

師範代以上の先生方は実用書をこれだけ書いて当たり前と素人は思うであろう。社会的に必要なのはこの実用書と硬筆だ。手本無しで書けるよう期待する。「平常心是道」

半紙随意(臨書)

準四段 坂本 孝子

迷いのないシャープな運筆に程よい緊張感を漂わせ、凛とした若々しく深みのある線が存在感を放っている。真面目で気力の充実が作品に溢れている。伸び代充分。精進を期待。

小六 小六 怜
の祈り
朝

小五 前田 玲奈
平等

ゆい
のむぎ
ほぎ

中二 木村 瑛菜
人権
尊重

菜奈
人間の
尊厳

五年 田嶋 伊空
平等

三年しのぎきゆうと
生

瑛菜
尊重

板垣 美月
人間の
尊重

夏の海
の祈り
朝

里さ
命

ゆうか
こめ

柴田 怜
小六 準四段
厚味のある線で
形良く、一字一
字丁寧に書いて
います。真面目
にお稽古に取り
組んだ成果だと
思います。さら
に期待します。

前田 玲奈
小五 五段
書き始めから名
前まで集中し、
勢いのある線で
バランス良く書
けています。さ
すが上位有段者
の作品です。さ
らに期待します。

篠崎 ゆい
小二 8級
むずかしいかだ
いでしたが、一
字一字お手本を
よく見て、とて
もていねいに書
けています。こ
のちようしでが
んばってね。

中二 特待生 木村 瑛菜
しっかりと練習を重ね、力強い
線で、行書の流れを自分のもの
とした、完成度の高い見事な作
品です。今後、一般部への挑戦
を期待しています。

中島 菜奈
中一 準六段
「間」の縦画が少
し太くなった点
は惜しいのです
が、難しい課題
を一字一字しつ
かりと形良く書
けましたね。今
後に期待大!

田嶋 伊空
小五 準五段
伸びやかな線で、
字形・バランス
ともにすばらし
い作品です。名
前もしっかりと
練習ができてい
ます。今後の成
長が楽しみです。

篠崎 ゆうと
小三 準2級
力強い線でもど
うと形よく書
けています。名
前もとてもじょ
うずです。しつ
かりと練習ので
きたりっぱな作
品です。

のだゆうか
小一 準1級
小学一年生とは
思えないしどう
とした線です!
こめもなま
えもお手本と
見間違えほどと
てもすばらしい
さくひんです。

板垣 美月
中二三準特待生
お手本の細部ま
でよく観て名前
までバランス良
く書いています
今後は全体の流
れを意識した思
い切りの良い線
を期待します。

小田 夏海
小六 準六段
堂々とした線で、
漢字とひらがな
のバランス良く、
伸びやかに書け
ています。この調
子でさらに上
を目指し、がん
ばって下さい。

鍛冶岡里彩
小四 二段
バランス・字形
ともにとても難
しい課題でした
が、丁寧な筆
づかいで形・バ
ランス良く書け
ています。今後
に期待大です。

硬筆部最優秀作品

(8月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

うたに あわせて
おどりだす。おむ
すび ころりん
すつとんとん。
えさきき ひかり

話や本、文章の内容を短く
まとめることを要約とい
います。文章のしゅるいに
合わせてまとめましょう。
新納真子

はまべに沿ってしばらく歩くと
だれかが通ったように草のしげ
みが割れそのまま森の中へ続い
ているのに気がつきました。い
ただれが来たのだろう。

馬車の上で昼のおむすびを食べ
昼すぎにはきれいな溪流に沿って
山路へかかりました。美しい青空、
桃の花が咲く山村橋の上からは
あゆの泳ぐのが見られます。

段級 氏名 岩川 歩愛

店長さんは、ほう
しきはここからとり
出すと、ミリーの
頭にのせました。
大月 ゆ生

読みたい本の選び方は、人それ
ぞれです。題名や表紙を見て
選ぶ人もいれば、友達や先生
からすすめられたものを読ん
でみる人もいます。

はまべに沿ってしばらく歩くと
だれかが通ったように草のしげ
みが割れそのまま森の中へ続い
ているのに気がつきました。い
ただれが来たのだろう。

夏の暑さを和らげるため、木造家屋
の構造に始まり、風鈴、金魚すくい、打
ら水、簾、縁側など、日本人の知恵は
湧えています。涼しさを演出すること
で暑さをしのぐ工夫をしているのです。

段級 氏名 徳永 直恵

本を読むと、しぜんや生
活、社会の新しいちしき
や、今まで知らなかった
考え方に出会えます。
松尾 楓花

読みたい本の選び方は、人それ
ぞれです。題名や表紙を見て
選ぶ人もいれば、友達や先生
からすすめられたものを読ん
でみる人もいます。

馬車の上で昼のおむすびを食べ、
昼すぎにはきれいな溪流に沿って
山路へかかりました。美しい青空、
桃の花が咲く山村橋の上からは
あゆの泳ぐのが見られます。

夏の暑い日射しが輝いていました。
昨年、リビングに観葉植物を増やした
新たに迎えたのは風車のように葉が丸く
広がり、カボックリです。とても生長が早く、一季
で倍以上の大きくなりました。
先月、植替えと挿し木を済ませました。
しかり根付いたらお義姉さんのお宅にも
お届けしますね。お盆前にご連絡します。
直美

書 譜

えさきひかり
小一 準八級
むずかしいペン
をしようずにつ
かって、お手本
をよく見てげん
きよくかけてい
ます。このちよ
うしでこれから
もがんばってね。
大月 悠生
小二 5級
一字一字お手本
をよく見て一生
けんめいに、と
てもじょうずに
書いています。
名前もよく練習
のできたすばら
しい作品です。
松尾 楓花
小三 初段
日ごろの練習の
成果が表れた立
ばな作品です。
ペンを上手に使
って、集中して
一生けん命に書
けましたね。今
後に期待大です。

新納 真子
小四 準五段
漢字と平仮名の
バランスが良く、
明るく、形良く
書いた作品です。
さすが上位有段
者ですね。この
調子でがんばっ
て下さい。
吉留 紗和
小五 準四段
気のこもった強
い線で、お手本
をよく観て一字
一字丁寧に書
けています。次
はペンに挑戦
し、さらに上を
目指しましょう。
篠崎 真綾
小五 準2級
思い切りのよい
ペン運びで伸び
やかに書いてい
ます。上位有段
者に負けない力
の持ち主です。
真綾さんの今後
に期待します。

森田 織江
小六 準六段
明るく伸びやか
な線で大らかに
形良く書いた作
品です。コッコ
ツと積み重ねた
日頃の練習の成
果が作品に表れ
ています。
後藤 愛依
小六 準四段
気のこもった線
で一字一字しつ
かり元氣よく書
けています。こ
の調子で上段位
を目指し、これ
からもがんばっ
てください。
道下 凜花
中学 特待生
中学生とは思え
ない安定感のあ
るすばらしい作
品です。最近
は一般部へ挑戦し
ている点も見事
さらに期待して
います。

岩川 歩愛
中学 準六段
お手本と見間違
うほど手本の細
部までよく観て
形良く書いてい
ます。明るくす
つきりとした線
に魅力を感じる
作品です。
徳永 直恵
一般 師範
コッコツと積み
重ねてきた成果
が作品に表れて
います。真面目に
練習に取り組む
姿勢に好感が持
てます。今後の
精進に期待大！
奥村 直美
一般 三段
文字の大小変化
が自然で、流れ
良く伸びのある
明るい作品です。
継続は力なり、
ですね。是非、
上段位を目指し
てください。